

P 6 6 1, 文字式の加法、減法

□項と係数 「文字式の計算をするための準備です」

$3x \mid + 1$ 式は+ -の前で切ります。切れてできた一つ一つを項といいます。

$3x \cdots 3 \times x$ 文字にかけてある数を**係数**といいます。

$+ 1 \cdots$

例1 $x \mid - 4y \mid + 2$

項は $x \cdots 1 \times x$ 「何もないのは1が隠れている」

$- 4y \cdots - 4 \times y$

$+ 2$ 「数字だけの項には係数はありません。」

例 2 $\frac{a}{3} \mid - b$

項 は $\frac{a}{3} \cdots \frac{1}{3} \times a$ 「何もないのは1が隠れている」

$- b \cdots - 1 \times b$ 「何もないのは1が隠れている」

問1 「問1を読んでください」 「やってみましょう」

(1) $9 \mid - 2x$ (2) $\frac{x}{4} \mid - 3y$ (3) $a \mid - b \mid + 8$

項の中に文字が一つの項を **一次の項** といいます。(軽くふれる程度でよい)
 一年生では この一次の項しか出てきません。

二年生では二次の項を学習します。
 一次の項しか出てこない式を**一次式**と言います。